

4-1 関数 $y=ax^2$

1

解答 (1)① $y=x^3$ ② $y=5x^2$ (2)② 比例定数5

解説

(1)① $y=x \times x \times x=3x^3$ ② $y=x \times x \times 5=5x^2$

2

解答 (1)① $y=3x^2$ ② $y=12$ (2)① $y=4x^2$ ② $y=36$

解説

(1)① $y=ax^2$ に $x=2$ 、 $y=12$ を代入 $12=a \times 2^2$

$12=4a$

$a=3$

よって、 $y=3x^2$

② $y=3x^2$ に $x=-2$ を代入 $y=3 \times (-2)^2=3 \times 4=12$

(2)① $y=ax^2$ に $x=-2$ 、 $y=16$ を代入 $16=a \times (-2)^2$

$16=4a$

$a=4$

よって、 $y=4x^2$

② $y=4x^2$ に $x=3$ を代入 $y=4 \times 3^2=4 \times 9=36$

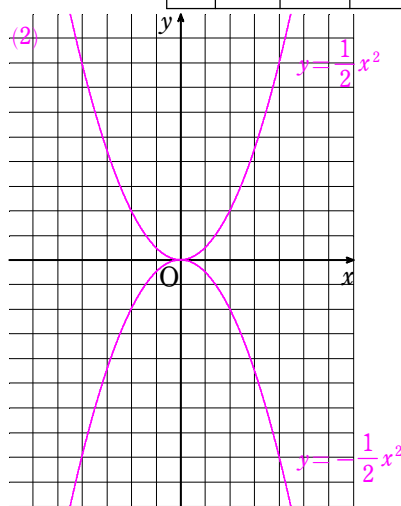
3

解答 (1) $y=\frac{1}{2}x^2$

x	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4
y	8	$\frac{9}{2}$	2	$\frac{1}{2}$	0	$\frac{1}{2}$	2	$\frac{9}{2}$	8

$y=-\frac{1}{2}x^2$

x	-4	-3	-2	-1	0	1	2	3	4
y	-8	$-\frac{9}{2}$	-2	$-\frac{1}{2}$	0	$-\frac{1}{2}$	-2	$-\frac{9}{2}$	-8



解説

(1) $y=\frac{1}{2}x^2$ に $x=-4$ を代入 $y=\frac{1}{2} \times (-4)^2=\frac{1}{2} \times 16=8$

$y=\frac{1}{2}x^2$ に $x=-1$ を代入 $y=\frac{1}{2} \times (-1)^2=\frac{1}{2} \times 1=\frac{1}{2}$

$y=\frac{1}{2}x^2$ に $x=2$ を代入 $y=\frac{1}{2} \times 2^2=\frac{1}{2} \times 4=2$

$y=\frac{1}{2}x^2$ に $x=3$ を代入 $y=\frac{1}{2} \times 3^2=\frac{1}{2} \times 9=\frac{9}{2}$

$y=-\frac{1}{2}x^2$ に $x=-2$ を代入 $y=-\frac{1}{2} \times (-2)^2=-\frac{1}{2} \times 4=-2$

$y=-\frac{1}{2}x^2$ に $x=0$ を代入 $y=-\frac{1}{2} \times 0^2=-\frac{1}{2} \times 0=0$

$y=-\frac{1}{2}x^2$ に $x=1$ を代入 $y=-\frac{1}{2} \times 1^2=-\frac{1}{2} \times 1=-\frac{1}{2}$

$y=-\frac{1}{2}x^2$ に $x=4$ を代入 $y=-\frac{1}{2} \times 4^2=-\frac{1}{2} \times 16=-8$

(2) $y=\frac{1}{2}x^2$ は、 $(-4, 8)$ 、 $(-2, 2)$ 、 $(0, 0)$ 、 $(2, 2)$ 、 $(4, 8)$ を通る放物線

$y=-\frac{1}{2}x^2$ は、 $(-4, -8)$ 、 $(-2, -2)$ 、 $(0, 0)$ 、 $(2, -2)$ 、 $(4, -8)$ を通る放物線

4

解答 (1)②、④、⑤ (2)⑥ (3)①と④、③と⑤

解説

(1) $a < 0$ なもの

(2) a の絶対値が最も大きいもの

(3) a の絶対値が等しく、符号が逆なもの

5

解答 (1) $a=\frac{1}{2}$ (2) $b=8$

解説

(1) $y=ax^2$ のグラフは点 $(2, 2)$ を通るので、 $y=ax^2$ に $x=2$ 、 $y=2$ を代入

$2=a \times 2^2$

$2=4a$

$a=\frac{1}{2}$

(2)(1)より、 $y=\frac{1}{2}x^2$ が $(-4, b)$ を通るので、 $y=\frac{1}{2}x^2$ に $x=-4$ 、 $y=b$ を代入

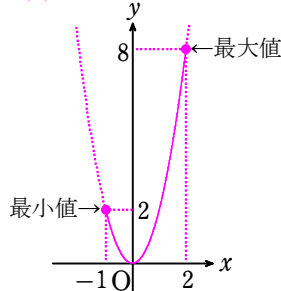
$b=\frac{1}{2} \times (-4)^2=\frac{1}{2} \times 16=8$

4-2 関数 $y=ax^2$ の値の変化

1

解答 (1) $x=-1$ のとき $y=2$ 、 $x=0$ のとき $y=0$ 、 $x=2$ のとき $y=8$

(2) 最小値0、最大値8 (3) $0 \leq y \leq 8$



解説

(1) $y=2x^2$ に $x=-1, 0, 2$ をそれぞれ代入

$y=2 \times (-1)^2=2 \times 1=2$

$y=2 \times 0^2=2 \times 0=0$

$y=2 \times 2^2=2 \times 4=8$

(3) y の変域 (最小値) $\leq y \leq$ (最大値)

2

解答 (1)12 (2)-18 (3)-6

解説

(1) $y=3x^2$ に $x=0, 4$ を代入 $x=0$ のとき $y=3 \times 0^2=0$

$x=4$ のとき $y=3 \times 4^2=48$

変化の割合 $=\frac{48-0}{4-0}=\frac{48}{4}=12$

(2) $y=3x^2$ に $x=-4, -2$ を代入 $x=-4$ のとき $y=3 \times (-4)^2=48$

$x=-2$ のとき $y=3 \times (-2)^2=12$

変化の割合 $=\frac{12-48}{-2-(-4)}=\frac{-36}{2}=-18$

(3) $y=3x^2$ に $x=-6, 4$ を代入 $x=-6$ のとき $y=3 \times (-6)^2=108$

$x=4$ のとき $y=3 \times 4^2=48$

変化の割合 $=\frac{48-108}{4-(-6)}=\frac{-60}{10}=-6$

別解 (1) 変化の割合 $=3(0+4)=3 \times 4=12$

(2) 変化の割合 $=3(-4-5)=3 \times (-6)=-18$

(3) 変化の割合 $=3(-6+4)=3 \times (-2)=-6$

3

解答 (1) $a=2$ (2) $a=-2$

解説

(1) $a(1+3)=8$

$4a=8$

$a=2$

別解 $x=1$ のとき $y=a \times 1^2=a$

$x=3$ のとき $y=a \times 3^2=9a$

$\frac{9a-a}{3-1}=8$

$\frac{8a}{2}=8$

$4a=8$

$a=2$

(2) $-3(a+a+1)=9$

$-3(2a+1)=9$

$2a+1=-3$

$2a=-4$

$a=-2$

別解 $x=a$ のとき $y=-3a^2$

$a=a+1$ のとき $y=-3(a+1)^2$

$\frac{-3(a+1)^2-(-a^2)}{a+1-a}=9$

$-3(a+1)^2+3a^2=9$

$(a+1)^2-a^2=-3$

$a^2+2a+1-a^2=-3$

$2a+1=-3$

$2a=-4$

$a=-2$

4-3 放物線と直線

1

解答 (3, 9)、(-1, 1)

解説

交点の座標→連立方程式(代入法)で解く

$$\begin{cases} y = x^2 & \dots ① \\ y = 2x + 3 & \dots ② \end{cases}$$

$$\begin{aligned} ②に①を代入 & x^2 = 2x + 3 \\ & x^2 - 2x - 3 = 0 \\ & (x - 3)(x + 1) = 0 \\ & x = 3, -1 \end{aligned}$$

$x = 3$ のとき $y = 3^2 = 9$
 $x = -1$ のとき $y = (-1)^2 = 1$
 よって、(3, 9)、(-1, 1)

2

解答 (6, 12)

解説

点A(-3, 3)は、放物線 $y = ax^2$ と直線 $y = x + b$ 上の点なので、それぞれに $x = -3$ 、 $y = 3$ を代入

$$\begin{aligned} 3 &= a \times (-3)^2 & 3 &= -3 + b \\ 3 &= 9a & b &= 3 + 3 \\ a &= \frac{1}{3} & b &= 6 \end{aligned}$$

$$y = \frac{1}{3}x^2 \quad y = x + 6$$

点Bは、放物線 $y = \frac{1}{3}x^2$ と直線 $y = x + 6$ の交点なので、

$$\begin{aligned} \frac{1}{3}x^2 &= x + 6 \\ \frac{1}{3}x^2 - x - 6 &= 0 \\ x^2 - 3x - 18 &= 0 \\ (x - 6)(x + 3) &= 0 \\ x &= 6, -3 \end{aligned}$$

点Aのx座標が-3なので、点Bのx座標は6
 よって、点Bのy座標は $y = 6 + 6 = 12$
 したがって、点B(6, 12)

3

解答 $y = 2x + 4$

解説

点A、Bは放物線 $y = 2x^2$ 上の点なので、 $y = 2x^2$ に $x = -1, 2$ を代入

$$\begin{aligned} x = -1 \text{のとき} & y = 2 \times (-1)^2 = 2 \\ x = 2 \text{のとき} & y = 2 \times 2^2 = 8 \end{aligned}$$

よって、A(-1, 2)、B(2, 8)

直線 l は、2点A(-1, 2)、B(2, 8)を通るので、直線 l を $y = ax + b$ として、それぞれ代入

$$\begin{cases} 2 = -a + b & ① \\ 8 = 2a + b & ② \end{cases}$$

$$\begin{aligned} ②-① & 8 = 2a + b \\ & -) 2 = -a + b \\ & \hline 6 &= 3a \\ & a = 2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} a = 2 \text{を} ① \text{に代入} & 2 = -2 + b \\ & b = 4 \end{aligned}$$

よって、直線 l は $y = 2x + 4$

4-4 放物線と図形の面積

1

解答 15

解説

点A、Bは放物線 $y = x^2$ と直線 $y = x + 6$ との交点なので

$$\begin{aligned} x^2 &= x + 6 \\ x^2 - x - 6 &= 0 \\ (x - 3)(x + 2) &= 0 \\ x &= 3, -2 \end{aligned}$$

よって図より、点Aのx座標は-2、点Bのx座標は3

$$\begin{aligned} \triangle OAB &= \triangle OAC + \triangle OBC \\ &= \frac{1}{2} \times 6 \times 2 + \frac{1}{2} \times 6 \times 3 \\ &= 6 + 9 \\ &= 15 \end{aligned}$$

別解

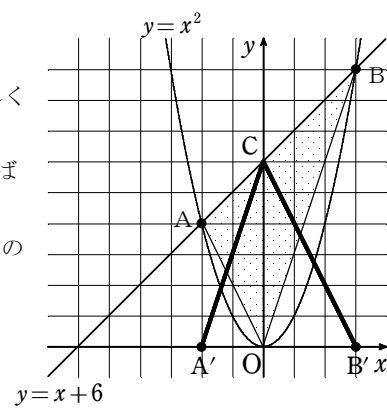
直線 $y = x + 6$ とy軸との交点をCとする。
 $\triangle OAC$ と $\triangle OA'C$ 、 $\triangle OBC$ と $\triangle OB'C$ の面積が等しくなるような点A'、B'をx軸上にとる。
 それぞれOCを底辺と考えると、高さが同じであれば面積が等しくなる。

点A、Bのx座標は、放物線 $y = x^2$ と直線 $y = x + 6$ との交点なので $x^2 = x + 6$

$$\begin{aligned} x^2 - x - 6 &= 0 \\ (x - 3)(x + 2) &= 0 \\ x &= 3, -2 \end{aligned}$$

よって、点Aのx座標は-2、点Bのx座標は3
 したがって、点A'(-2, 0)、点B'(3, 0)となる。

$$\begin{aligned} \triangle OAB &= \triangle OA'C + \triangle OB'C \\ &= \triangle A'B'C \\ &= \frac{1}{2} \times A'B' \times OC \\ &= \frac{1}{2} \times 5 \times 6 \\ &= 15 \end{aligned}$$



2

解答 $y = -\frac{7}{4}x + \frac{15}{4}$

解説

OBの中点をMとすると、 $M(\frac{0+2}{2}, \frac{0+4}{2}) = (1, 2)$

求める直線を $y = ax + b$ とする。

$y = ax + b$ は2点A(-3, 9)、M(1, 2)を通るので、

$$\begin{cases} 9 = -3a + b & \dots ① \\ 2 = a + b & \dots ② \end{cases}$$

$$\begin{aligned} ②-① & 2 = a + b \\ & -) 9 = -3a + b \\ & \hline -7 &= 4a \\ & a = -\frac{7}{4} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} a = -\frac{7}{4} \text{を} ② \text{に代入} & 2 = -\frac{7}{4} + b \\ & b = 2 + \frac{7}{4} \\ & = \frac{8+7}{4} \\ & = \frac{15}{4} \end{aligned}$$

よって、 $y = -\frac{7}{4}x + \frac{15}{4}$

3

解答 (1)(2, 4) (2)(0, 4)

解説

(1)底辺をABとすると、 $AB \parallel OP$ のとき $\triangle OAB = \triangle PAB$ となる。

直線OPは、原点を通り、直線 $y = 2x + 3$ と平行な直線なので、 $y = 2x$

点Pは放物線 $y = x^2$ と直線 $y = 2x$ との交点なので、

$$\begin{aligned} x^2 &= 2x \\ x^2 - 2x &= 0 \\ x(x - 2) &= 0 \\ x &= 2, 0 \\ x = 0 &\text{は原点なので、} x = 2 \\ y &= 2 \times 2 = 4 \end{aligned}$$

よって、点P(2, 4)

(2)底辺をOBとすると、 $OB \parallel AC$ のとき $\triangle OAB = \triangle OCB$ となる。

点Cは直線ACの切片なので、直線ACの式がわかればよい。

直線ACを $y = ax + b$ とする。

直線ACの傾きは直線OBと同じである。

$$\text{直線OBの傾きは} \frac{9}{3} = 3$$

直線ACは、傾き3で、点A(-1, 1)を通る直線なので、

$$\begin{aligned} 1 &= 3 \times (-1) + b \\ b &= 4 \end{aligned}$$

よって、直線ACは $y = 3x + 4$

したがって、点C(0, 4)

4-5 関数のグラフと図形

1

解答 (1) a^2 (2) $=3$ (3) $a=2$

解説

(1)点P、Qのx座標はaなので、点Pのy座標 $y=2a^2$

点Qのy座標 $y=a^2$

$$\begin{aligned} PQ &= (\text{点Pのy座標}) - (\text{点Qのy座標}) \\ &= 2a^2 - a^2 \\ &= a^2 \end{aligned}$$

(2)(1)より $a^2=9$

$$a = \pm 3$$

$a > 0$ より $a=3$

(3)四角形PQSRが正方形になるためには、 $PQ=RQ$ となればよい。

(1)より $PQ=a^2$ 、 $RQ=a+a=2a$

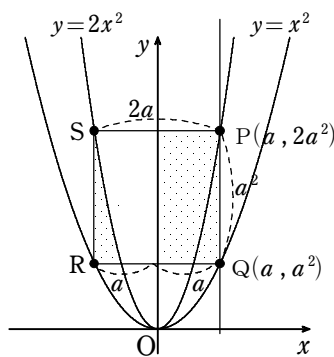
$$a^2=2a$$

$$a^2-2a=0$$

$$a(a-2)=0$$

$$a=2, 0$$

$a > 0$ より $a=2$



2

解答 (1)(2, 10) (2) $y=-3x+8$ (3)24

解説

(1)点Cは点Aをx軸方向に-2、y軸方向に+2移動させた点

$$C(4-2, 8+2)=(2, 10)$$

別解 点Cは点Bをx軸方向に+4、y軸方向に+8移動させた点

$$C(-2+4, 2+8)=(2, 10)$$

(2)平行四辺形の面積を2等分する直線は、対角線の交点を通る。

つまり、対角線の中点を通る。

$$OC \text{の中点をMとすると、} M\left(\frac{0+2}{2}, \frac{0+10}{2}\right)=(1, 5)$$

求める直線を $y=ax+b$ とすると、 $y=ax+b$ は、点M(1, 5)と点D(0, 8)を通るので、

$$\begin{cases} 5 = a + b & \dots ① \\ 8 = b & \dots ② \end{cases}$$

②を①代入 $5 = a + 8$

$$a = -3$$

よって、 $y = -3x + 8$

(3)平行四辺形の対角線は面積を2等分する。

点Aと点Bを結び、対角線ABをつくり、直線ABの切片をEとする。

直線ABは点A(4, 8)と点B(-2, 2)を通るので、

$$\begin{cases} 8 = 4a + b & \dots ① \\ 2 = -2a + b & \dots ② \end{cases}$$

$$\begin{array}{r} ① - ② \\ 8 = 4a + b \\ -) 2 = -2a + b \\ \hline 6 = 6a \end{array}$$

$$a = 1$$

$a=1$ を②に代入 $2 = -2 \times 1 + b$

$$b = 2 + 2$$

$$= 4$$

よって、点E(0, 4)

$$\triangle ABO = \triangle EBO + \triangle EAO$$

$$= \frac{1}{2} \times 4 \times 2 + \frac{1}{2} \times 4 \times 4$$

$$= 4 + 8$$

$$= 12$$

$$\square OACB = \triangle ABO \times 2$$

$$= 12 \times 2$$

$$= 24$$

別解 $\triangle EBO$ と $\triangle EB'O$ 、 $\triangle EAO$ と $\triangle EA'O$ の面積が

等しくなるような点A'、B'をx軸にとる。

それぞれOEを底辺と考えると、高さが同じであれば面積が等しくなる。

つまり、点Bと点B'、点Aと点A'のx座標は

等しくなるので、点A'(-2, 0)、点B'(4, 0)

$$\triangle ABO = \triangle EBO + \triangle EAO$$

$$= \triangle EB'O + \triangle EA'O$$

$$= \triangle EB'A'$$

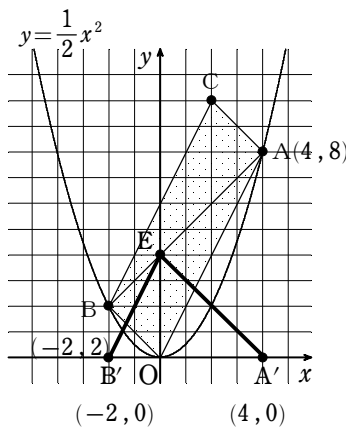
$$= \frac{1}{2} \times B'A' \times EO$$

$$= \frac{1}{2} \times 6 \times 4$$

$$= 12$$

$$\square OACB = 12 \times 2$$

$$= 24$$

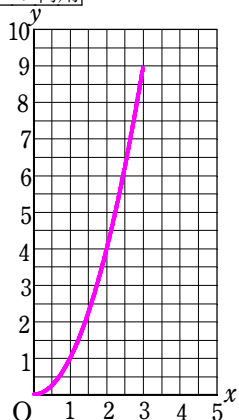


4-6 関数 $y=ax^2$ の利用

1

解答 (1) $y=x^2$

(2) $y=3x, 3 \leq x \leq 6$



解説

$$(1) y = \frac{1}{2} \times AQ \times AP$$

$$= \frac{1}{2} \times x \times 2x$$

$$= x^2$$

点Pが辺AD上にあるのは、0~3秒のとき

$$x=0 \text{のとき } y=0^2=0$$

$$x=1 \text{のとき } y=1^2=1$$

$$x=2 \text{のとき } y=2^2=4$$

$$x=3 \text{のとき } y=3^2=9$$

$$(2) y = \frac{1}{2} \times AQ \times 6$$

$$= \frac{1}{2} \times x \times 6$$

$$= 3x$$

点Pが辺DC上にあるのは、3~6秒のとき

つまり、xの変域は $3 \leq x \leq 6$

2

解答 (1) $y=\frac{1}{2}x^2, 0 \leq x \leq 8$ (2)6秒後

解説

$$(1) y = \frac{1}{2} \times x \times x$$

$$= \frac{1}{2} x^2$$

点Aから点Bまでは8cm、点Pは毎秒1cmで動くので、点Qが点Aから点Bまで動くには8秒かかる。

よって、xの変域は $0 \leq x \leq 8$

$$(2)(1) \text{より、} y = \frac{1}{2} x^2 \text{、これに} y = 18 \text{を代入}$$

$$18 = \frac{1}{2} x^2$$

$$x^2 = 36$$

$$x = \pm 6$$

$$0 \leq x \leq 8 \text{より } x = 6$$

よって、6秒後

3

解答 (1) $y=200$ (2)いえる (3) $50 < x \leq 100$

解説

(1)グラフより、 $y=200$

(2)xの値を決めると、それに対応してyの値もただ1つ決まるので、yはxの関数であるといえる

(3)○： $<$ 、 $>$ ●： \leq 、 \geq

グラフより、 $50 < x \leq 100$